

2018 出展票

チーム『吉村自然ワールド』

1. 出展者

チーム名	吉村自然ワールド
実行責任者（リーダー）	川嶋 舟（東京農業大学 農学部 准教授 獣医学博士）
責任者補佐（副リーダー）	小林 秀明（元迎賓館館長、元東宮侍従長、光ミュージアム館長） 吉村 洲美子（吉村卓三動物学博士コレクション品の出展協力）
協力スタッフ	東京農業大学の学生サポート

2. 出展内容

「見る」プログラム

<概要>

- ・地球創生、恐竜絶滅、化石燃料、地球温暖化などのポスターを掲示。
- ・巨鳥卵の展示は透明ケースを使用し子供達が触れるようになっています。
 - * 世界最大の卵（絶滅した巨鳥「エピオルニス(ゾウドリ)」の世界一大きな卵）
ゾウドリは約 350 年前まで生息していた。卵はマダガスカル島で発見されたもの
- ・吉村博士が収集した珍しい恐竜化石等を多数展示。
 - * ケナガマンモスの皮膚と体毛 ……約 28000 年前の更新世時代のもの
 - * 恐竜(サルタサウルス)の卵化石 ……アルゼンチンで発掘された（約 7700 万年前のもの）
 - * 恐竜(プロトケラトプス)の卵化石 ……モンゴルの砂漠で発掘されたもの
 - * 恐竜(プロサウロロフス)の皮膚 ……アメリカ・モンタナ州で発見された化石にならない皮膚
 - * 恐竜のウンコ(糞化石)
 - * 世界最古の卵の殻(未発達)の卵殻 ……プロトロチリスという絶滅した爬虫類(古生代ペルム紀)
 - * オオムガイ ……生きた化石と言われている（太平洋のサンゴ礁に生息している）
 - * その他、ダチョウの卵、鳥の卵(南アフリカ)なども展示予定。



以上